

令和7年度農研機構つくば植物工場シンポジウム
「施設園芸のアジア展開のための技術開発戦略」開催要領

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
野菜花き研究部門
所長（露地野菜・花きおよび施設園芸体系責任者）東出 忠桐
施設生産システム研究領域（研修会責任者）安 東赫

1. 趣旨

本シンポジウムでは、日本の高度な施設園芸技術をアジア地域へ展開し、現地の食料増産、品質向上、環境負荷低減に貢献するための技術開発やビジネス戦略について紹介します。アジアの多様な気候風土や市場ニーズに対応するため、環境制御、省エネルギー、耐病性品種、スマート農業実証事業で実施された諸技術(AI・IoT活用)などの分野で、日本の強みを活かしつつ現地適合性を高める技術開発の方向を議論します。

さらに、技術移転や人材育成、サプライチェーン構築も見据え、産学官連携による持続可能なアジア展開モデルを構築するための戦略を検討します。また、本シンポジウムで海外（ベトナム）技術指導者の任命式を行います。本シンポジウムを通じて、日本の農業技術の国際競争力強化、アジアの持続可能な農業発展への貢献およびスマート農業技術の社会実装を目指します。

なお、本シンポジウムは、「スマート農業実証プロジェクト」における露地野菜・花きおよび施設園芸体系との共催、農林水産省の「令和7年度データ駆動型農業の実践・展開支援事業(スマートグリーンハウス展開推進)スマートグリーンハウス転換に取り組む指導者育成のための研修事業」(受託：一般社団法人日本施設園芸協会)の協賛により開催します。

2. 主催

農研機構 野菜花き研究部門

共催

「スマート農業実証プロジェクト」露地野菜・花きおよび施設園芸体系

協賛

(一社) 日本施設園芸協会

3. 開催日時

令和7年12月19日(金) 10～17時 (17時15分～19時：情報交換会)

※昼休憩において、昼食は準備しておりません。

4. 開催場所

TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋 ANNEX ホールC

住所：東京都中央区京橋2丁目7-19 京橋イーストビル 5階、電話番号：03-4577-9270)

※対面のみ（オンライン開催は致しません）

5. 内容

第一部ではアジア展開における市場調査および技術戦略について、第二部ではデータ規格の標準化について、第三部では東南アジア諸国における技術展開の事例と今後の見

込みについて紹介し、日本の農業技術の国際競争力強化、アジアの持続可能な農業発展への貢献およびスマート農業技術の社会実装について討議します。

【10 時～11 時 30 分】第一部：東南アジア展開のための技術開発戦略

農研機構 野菜花き研究部門 東出 忠桐

農研機構 野菜花き研究部門 佐々木 克友

パネルディスカッション

千葉大学 園芸学研究院 中野 明正

渡辺パイプ 田口 昌義

日本施設園芸協会 藤村 博志

【13 時～14 時 15 分】第二部：技術展開のためのデータ規格等の標準化

農研機構 野菜花き研究部門 菅野 圭一

農研機構 知的財産部 岡本 秀樹

パネルディスカッション

農林水産省 大臣官房政策課 光廣 政男

誠和 大出 浩睦

岡山大学農学部 安場 健一郎

【14 時 30 分～15 時 45 分】第三部：東南アジアにおける技術展開の事例と将来

株式会社 ニイスマトモファーム 箕輪 祐耶

農研機構 野菜花き研究部門 礒崎 真英

パネルディスカッション

トヨタ自動車 岡島 博司

NTT アグリテクノロジー 小林 弘高

OAT アグリオ 岡 准慈

PLANT DATA 北川 寛人

【16 時～17 時】総合討論

コンビーナー 農研機構 野菜花き研究部門 東出 忠桐

6. 参集範囲

施設園芸生産者、関連事業者、行政機関、研究機関等（約 300 名まで）

7. 申し込み方法

参加は QR コードによる事前予約が必要です。

締切：令和 7 年 12 月 10 日（水曜日）

申し込み先着順で定員になり次第締め切らせていただきます（参加費無料）

8. 事務局および連絡先

（シンポジウム全体）

農研機構 野菜花き研究部門 施設生産システム研究領域 前田 和也

E-mail：PF-training@ml.affrc.go.jp

TEL：029-838-8681

(「スマート農業実証プロジェクト」体系別技術検討会)

露地野菜・花きおよび施設園芸体系責任者事務局

齊藤 猛雄（野菜花き研究部門野菜花き品種育成研究領域（安濃））

中山 真義（野菜花き研究部門研究推進部（つくば））

生駒 泰基（野菜花き研究部門研究推進部（安濃））

E-mail：sh-smart-nivfs@naro.go.jp

TEL：050-3533-1835（生駒）・1838（齊藤）・029-838-6760（中山）

9. その他

本研修会の録画・録音・撮影はご遠慮ください。